

神戸市感染症発生動向調査週報 … 第24週 (令和2年6月8日～令和2年6月14日)

2020/06/18作成 神戸市感染症情報センター

インフルエンザ (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上	
インフルエンザ	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	0	0	1	0	4	0	1	1	1	8	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	3	0	0
感染性胃腸炎	↑	0	0	0	0	12	5	6	15	7	45	1	5	4	8	0	1	2	5	0	1	3	6	1	8
水痘	↑	0	0	0	1	1	0	0	2	0	4	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
手足口病	→	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
伝染性紅斑	↓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	↑	3	2	0	0	1	1	0	2	3	12	0	4	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	↓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	↓	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

<新型コロナウイルス感染症に関する神戸市の相談>
 ○一般健康相談
 078-322-6250、24時間対応
 ○各区保健センター
 8:45～17:15
 詳しくは、神戸市のホームページをご覧ください。
 URL: <https://www.city.kobe.lg.jp/a73576/kenko/health/infection/protection/coronavirus.html>

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

A型	B型	A型およびB型 ※
0	0	0

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

今年新型コロナウイルス感染症の発生に伴う感染防止対策の実施により、その他の感染症の発生が抑えられていますが、例年、夏頃にかけて、3大夏風邪と呼ばれる咽頭結膜熱(プール熱)や手足口病、ヘルパンギーナが流行します。アデノウイルスが原因となる咽頭結膜熱は感染力が強く、飛沫感染や接触感染によりプール等の機会でも感染が拡大することから、学校保健安全法上、出席停止の対象となっています。コクサッキーウイルスやエンテロウイルスが原因となる手足口病とヘルパンギーナは、飛沫感染や接触感染、便に含まれるウイルスが口に入ることにより感染します。今年学校等が休校となっていた影響で、現時点で感染拡大の兆候は見られませんが、学校等が再開となっており、今後流行する可能性があります。予防のため、うがいや手洗いを励行し、タオルの共用は避けましょう。

<定点医療機関からの報告>

灘区○カンピロバクター腸炎2例: 6歳 女、8歳 男
 北区○アデノウイルス感染症1例: 5歳 男

全数報告 報告明細(2020-06-01~2020-06-07)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	男	8	2020/6/2	2020/6/3	2020/6/8	腸管出血性大腸菌感染症	O26VT1	・分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌におけるペロ毒素の確認	腹痛、水様性下痢、発熱	不明	-
2	女	89	不明	2020/6/2	2020/6/10	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	E.coli	・分離・同定による腸内細菌科細菌の検出(尿) ・分離菌の薬剤耐性の確認	尿路感染症	以前からの保菌(尿路)	-
3	女	19	2020/6/11	2020/6/11	2020/6/11	梅毒	早期顕症梅毒Ⅱ期	・抗体検査による血清抗体の検出	丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマ	異性間性的接触	-

第24週の結核届出患者数は0人(うち潜在性結核感染症0人)です。